

私学九条の会・東京 結成20周年記念

第61回憲法学習会

昨年は戦後80年で、戦争体験にふれる機会は増えているようですが、テレビなどではどうしても被害の歴史が優先的に扱われ、加害の歴史は避けられがちです。世界で戦火の絶えない今こそ、日本軍のアジアでの蛮行や従軍慰安婦の問題など、戦争の負の遺産についてみんなで学び、考えていきましょう。高校生の発表もあります。

■ 講演 柏尾安希子さん(神奈川新聞記者) ■ テーマ 戦争加害を見つめる



<講師プロフィール>

1972年、福岡県生まれ、1995年神奈川新聞社入社。報道部、経済部などを経て、現在は文化部デスク。歴史改ざんのほか、女性、在日外国人などの人権問題を中心に取材している。著書は「日本軍「慰安婦」、教育に介入する政府の対応を問い合わせる:歴史から学ぶとは何か」(2022年、世織書房)、共著に「時代の正体-権力はかくも暴走する」(現代思潮社)など、寄稿に「女性国際戦犯法廷20年 判決/証言をどう活かすか-日本軍性奴隸制を裁く」(世織書房)。

講演 + 高校生の発表
+ グループに分かれて意見交換
みんなで日本の戦争加害の歴史を学び、考えよう

2026年 2月22日(日)
14:00~16:00

会場:明治学院高校・礼拝ホール
(港区白金台1-2-37)

参加費 500円 (学生無料)
どなたでも参加できます



地下鉄線「白金台」「高輪台」下車徒歩
JR線「目黒」「品川」からバス「明治学院前」下車

主催 私学九条の会・東京 ☎03-3230-4091(東京私教連)